

タイトル	「地球温暖化対策」に関するアンケート
概要	市民の地球温暖化対策に関する意識を調査するためのアンケートです。

対象者：300人 有効回答数：237人 回答率：79.0%

1. 会員番号を入力してください。
(会員番号はメール本文に記載しています)
(必須。4文字以内。半角英数(記号))

2. 性別を教えてください。(必須)

回答	選択人数	%
男性	105人	44.3%
女性	132人	55.7%

女性 55.7%
男性 44.3%



3. 年齢を教えてください。(必須)

回答	選択人数	%
10代	3人	1.3%
20代	30人	12.7%
30代	42人	17.7%
40代	51人	21.5%
50代	46人	19.4%
60代以上	65人	27.4%

60代以上 27.4%
40代 21.5%
50代 19.4%
30代 17.7%
20代 12.7%
10代 1.3%



4. 地球温暖化について関心がありますか。(必須)

回答	選択人数	%
ある	197人	83.1%
ない	40人	16.9%

ある 83.1%
ない 16.9%

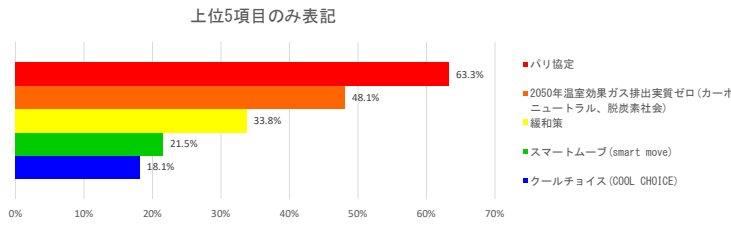


約83%の方が「ある」と回答され、地球温暖化への関心が高いことがわかります。

5. 地球温暖化に関連する最近のキーワードで知っているものを教えてください。
(複数回答可) (必須。6個以内)

回答	選択人数	%
クールチョイス (COOL CHOICE)	43人	18.1%
スマートムーブ (smart move)	51人	21.5%
緩和策	80人	33.8%
適応策	30人	12.7%
2050年温室効果ガス排出実質ゼロ (カーボンニュートラル、脱炭素社会)	114人	48.1%
パリ協定	150人	63.3%
知らない	38人	16.0%

上位5項目のみ表記



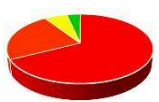
パリ協定
2050年温室効果ガス排出実質ゼロ (カーボンニュートラル、脱炭素社会)
緩和策
スマートムーブ (smart move)
クールチョイス (COOL CHOICE)

「パリ協定」が最も多く、次いで「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」、「緩和策」と続きました。ニュースなどで比較的良好に耳にするキーワードの認知度が高いことがわかります。

6. 市が「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ(ゼロカーボンシティ)」を表明していることを知っていますか。(必須)

回答	選択人数	%
内容を知っており、市が表明したことも知っている。	8人	3.4%
内容を知っているが、市が表明したことは知らない。	55人	23.2%
内容を知らないが、市が表明したことは知っている。	14人	5.9%
知らない	160人	67.5%

知らない 67.5%
内容を知っているが、市が表明したことは知らない。 23.2%
内容を知らないが、市が表明したことは知っている。 5.9%
内容を知っており、市が表明したことも知っている。 3.4%

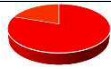


約68%の方が「知らない」と回答され、市のゼロカーボンシティ表明に対する認知度が低いことがわかります。

7. 日常生活で地球温暖化の影響や危機を身近に感じたことはありませんか。(必須)

回答	選択人数	%
ある	190人	80.2%
ない	47人	19.8%

ある 80.2%
ない 19.8%

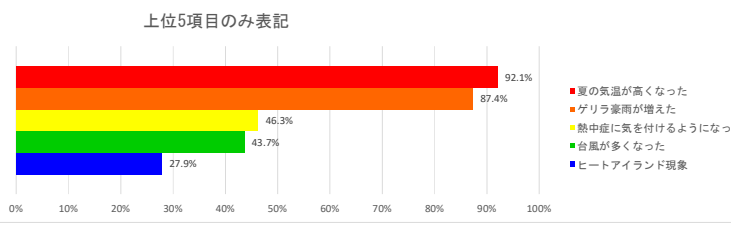


約80%の方が「ある」と回答され、日常生活で地球温暖化の影響や危機を身近に感じている方が多いことがわかります。

8. 問7で「ある」と回答された方に質問です。
それはどのようなことで感じましたか。
(複数回答可) (7個以内)

回答	選択人数	%
夏の気温が高くなった	175人	92.1%
ヒートアイランド現象	53人	27.9%
台風が多くなった	83人	43.7%
ゲリラ豪雨が増えた	166人	87.4%
熱中症に気を付けるようになった	88人	46.3%
デング熱などの暑い地方特有の病気の範囲が広がった	15人	7.9%
その他	9人	4.7%
未回答	46人	24.2%

上位5項目のみ表記



夏の気温が高くなった
ゲリラ豪雨が増えた
熱中症に気を付けるようになった
台風が多くなった
ヒートアイランド現象

「夏の気温が高くなった」が最も多く、次いで「ゲリラ豪雨が増えた」、「熱中症に気を付けるようになった」と続きました。地球温暖化の影響として、夏の気温の上昇やゲリラ豪雨の増加、熱中症を身近な危機と感じている方が多いことがわかります。

9. 問8で「その他」と回答された方に質問です。

具体的な内容を教えてください。

(1000文字以内)

回答 (抜粋・一部要約)
回答数: 9

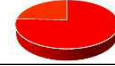
線状降水帯の発生。

四季がはっきりしなくなってきた。

農作物が育たない。害虫が多く発生する。

10. 日常生活で地球温暖化防止に配慮して取り組んでいることはありますか。(必須)

回答	選択人数	%
ある	179人	75.5%
ない	58人	24.5%



約76%の方が「ある」と回答され、日常生活で地球温暖化防止に配慮して取り組んでいる方が多いことがわかります。

11. 問10で「ある」と回答された方に質問です。

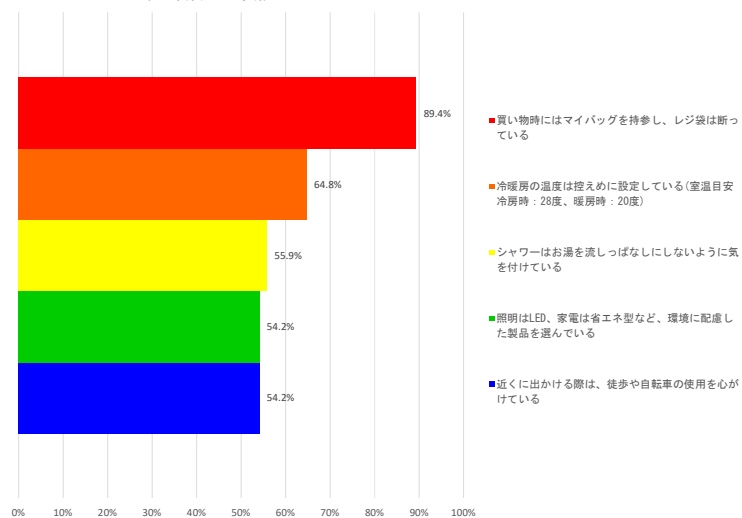
それはどのような取組ですか。

(複数回答可)

(11個以内)

回答	選択人数	%
買い物時にはマイバッグを持参し、レジ袋は断っている	160人	89.4%
冷暖房の温度は控えめに設定している(室温目安 冷房時:28度、暖房時:20度)	116人	64.8%
シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている	100人	55.9%
風呂の残り湯を洗濯に使っている(残り湯の再利用)	75人	41.9%
再配達防止(配達時間の指定や宅配ボックスなど)に努めている	71人	39.7%
照明はLED、家電は省エネ型など、環境に配慮した製品を選んでいる	97人	54.2%
太陽光発電設備などの再生可能エネルギー設備を設置している	22人	12.3%
遠くに出かける際は、公共交通機関の利用を心がけている	37人	20.7%
近くに出かける際は、徒歩や自転車の使用を心がけている	97人	54.2%
ガソリン車から電気自動車に乗り換えた	3人	1.7%
その他	6人	3.4%
未回答	54人	30.2%

上位5項目のみ表記



「買い物時にはマイバッグを持参し、レジ袋は断っている」が最も多く、次いで「冷暖房の温度は控えめに設定している(室温目安 冷房時:28度、暖房時:20度)」「シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている」が続きました。

12. 問11で「その他」と回答された方に質問です。

具体的な内容を教えてください。

(1000文字以内)

回答 (抜粋・一部要約)
回答数: 6

ゴミを減らす。

耐久消費財はメンテナンスを行い、必要以上のリプレースをしないように心掛けている。

リサイクル出来るものはするようにしている。

13. 地球温暖化防止のために市でどのような制度や取組があればよいと思いますか。一番必要と思うものを一つ選んでください。(必須)

回答	選択人数	%
家庭で取り組める省エネ行動の情報提供	43人	18.1%
家庭における省エネルギー診断	6人	2.5%
太陽光発電等の再生可能エネルギー普及に関する補助制度の拡充	19人	8.0%
省エネ家電等へ買い換えるための補助制度	46人	19.4%
省エネにつながるリフォームの補助制度	7人	3.0%
電気自動車、燃料電池車へ買い換えるための補助制度	22人	9.3%
電気自動車や燃料電池車普及のためのステーションの設置	10人	4.2%
公共交通機関、自転車などの利用促進のための環境整備	34人	14.3%
小学校や中学校での環境教育の充実	39人	16.5%
その他	11人	4.6%



「省エネ家電等へ買い換えるための補助制度」が最も多く、次いで「家庭で取り組める省エネ行動の情報提供」、「小学校や中学校での環境教育の充実」が続きました。

<p>14. 問13で「その他」と回答された方に質問です。 具体的な内容を教えてください。（1000文字以内）</p>
<p>回答（抜粋・一部要約） 回答数：11</p>
<p>施設などで異常な冷房温度設定を改善する。</p>
<p>保育園や認定こども園での環境教育の充実。</p>
<p>家庭も大事だが、企業から取組強化、補助するのも大切だと思う。</p>

<p>15. 今回のアンケート内容についてご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にご記入ください。（1000文字以内）</p>
<p>回答（抜粋・一部要約） 回答数：64</p>
<p>個人では資源を無駄遣いしないくらいしかできない。</p>
<p>地球温暖化は身近に迫ってきていることなので、早急に取り組んでほしい。</p>
<p>具体的な事を発信すれば行動に移してもらえるのでは無いかと思います。</p>
<p>東大阪市の地球温暖化に対する取組を知ることができてよかったです。</p>
<p>市の取組について、ほとんど目にしていなかったことに気づいた。</p>
<p>みんなが少しずつでも意識して取り組んでいくしかない。</p>
<p>どう取り組めばよいか分からない。</p>
<p>きめ細かい取組が大切だと思います。そこから意識が変わりエコに繋がると考えます。</p>
<p>先進的な行動には補助金を活用した普及策は有効だと思います。</p>

【総括】
 今回のアンケートは市民の皆さまの地球温暖化対策についての意識を問うものでした。地球温暖化については約83%の方が「関心がある」と回答しており、関心の高さが伺えました。また、約80%の方が「日常生活で地球温暖化の影響や危機を身近に感じている」と回答しており、地球温暖化に対する危機意識の高さも伺えました。地球温暖化防止の取組について、約76%の方が「日常生活で配慮して取り組んでいることがある」と回答しており、既に取り組まれている方が多くいらっしゃる事がわかりました。一方で市のゼロカーボンシティ表明の認知度が低く、また地球温暖化対策の取組方法がわからないというご意見もあったことから、環境教育や情報提供などを通じた啓発が重要であることがわかりました。
 今回のアンケート結果につきましては、今後の地球温暖化対策の施策検討に役立ててまいります。貴重なご意見ありがとうございました。

※「%」は小数点第2位を四捨五入しているため、合計値に誤差が生じる場合があります。